

便が少なすぎると、せっかく検査しても

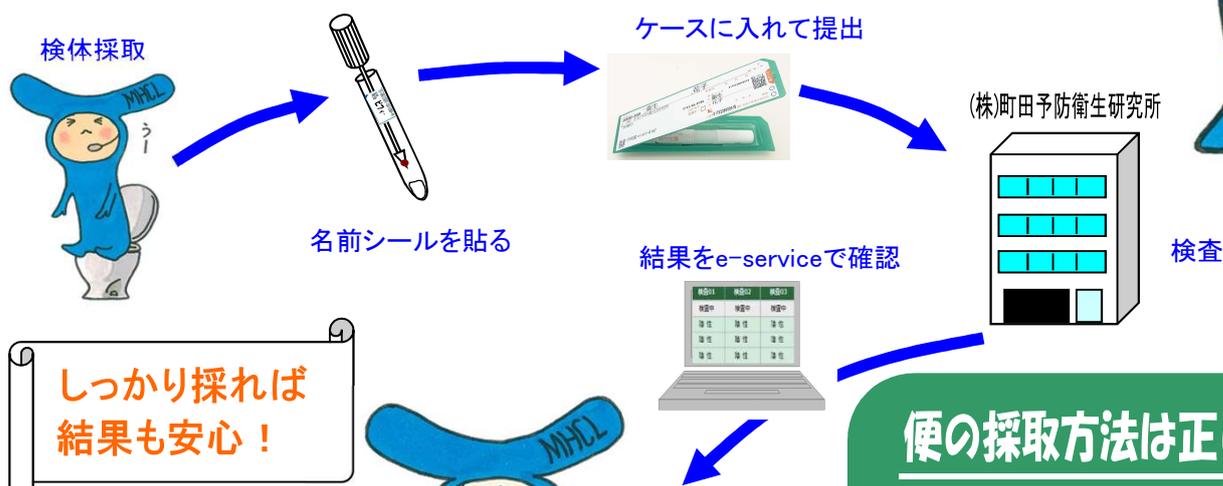
「判定不能」

と報告されます!!

- 「判定不能」になった方は、検査に適した便量を取り直し、再検査をされることをお勧めします。



正しい採取方法で、「判定不能」をみんなでなくそう!



しっかり採れば
結果も安心!

便の採取方法は正しいですか?

採取容器に入れる便は多すぎると、容器内の保存培地(無色透明な液体)に入りきらず菌が死滅してしまいます。また、少なすぎても菌の発育が足りず正しい検査は行えません。

「判定不能」とは?

- * 目で見て便が確認出来ないほど採取量が少なく、培養検査を行ったが細菌が発育しなかった場合を表し、成績書の備考欄に「便少」「菌発育なし」(@1、@2)と表示されます。
- * 便の採取量が非常に少なかったために細菌が発育しなかったと考えられます。培養時間を延長し、十分な確認をした上で「判定不能」となります。



MHCL
MACHIDA HYGIENIC CONTROL LABORATORY